

女性が活躍する農業委員会

農業委員会における女性の登用と活躍のポイント

農業委員の任命要件等

- 農業委員は法律に基づく規定に沿って市町村長により任命され、①～③の要件等を満たすことが求められている。
- 特に、平成28年に新たに設定された③の配慮規定を踏まえ、女性の任命を積極化する動きが広がっている。

任命要件等

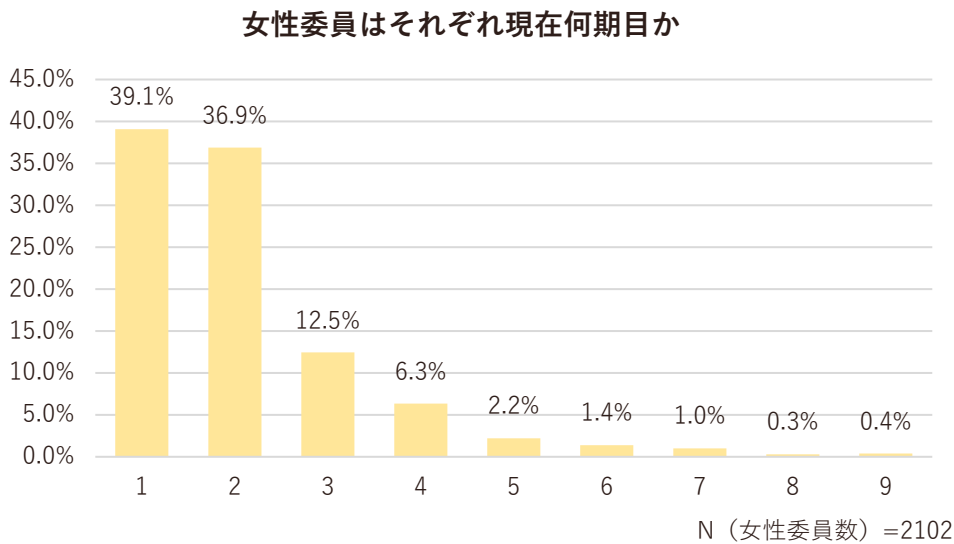
① 原則として、認定農業者等が農業委員の過半数を占めること。

② 中立委員（農業委員会の所掌事項に利害関係を有しない者）が含まれること。

③ 年齢、性別等に著しい偏りが生じないように配慮すること。（**青年、女性の積極的な登用に努めること**）

女性委員登用の状況

- 令和2年10月1日時点で、女性委員のいる農業委員会は全国 1,702委員会中の1,448委員会、委員会平均の女性委員数は1.7人となっている。
- アンケートの結果（※）、登用されている女性委員の任期として最も多いものは1期目（39%）で、次いで2期目（37%）となっている。

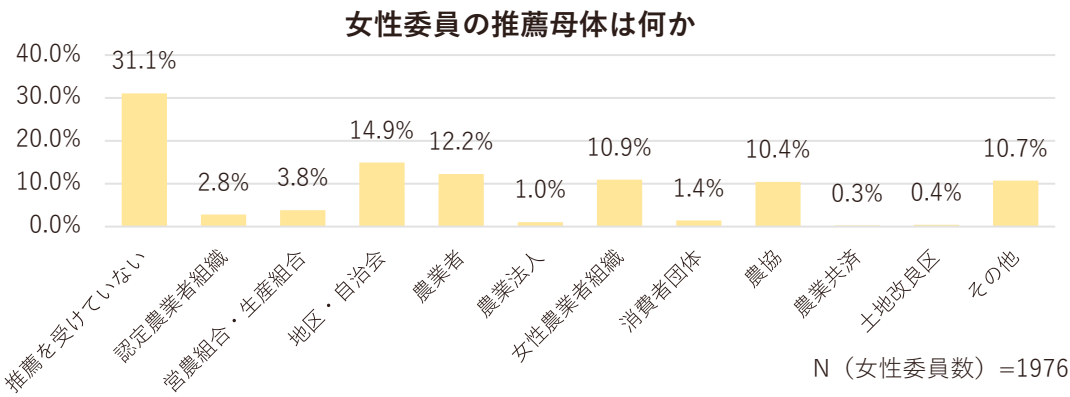


※「農業委員会における女性委員登用に関するアンケート」
（回答農業委員会数：1,194件。調査の詳細はP1 参照）

農業委員会における女性の登用と活躍のポイント

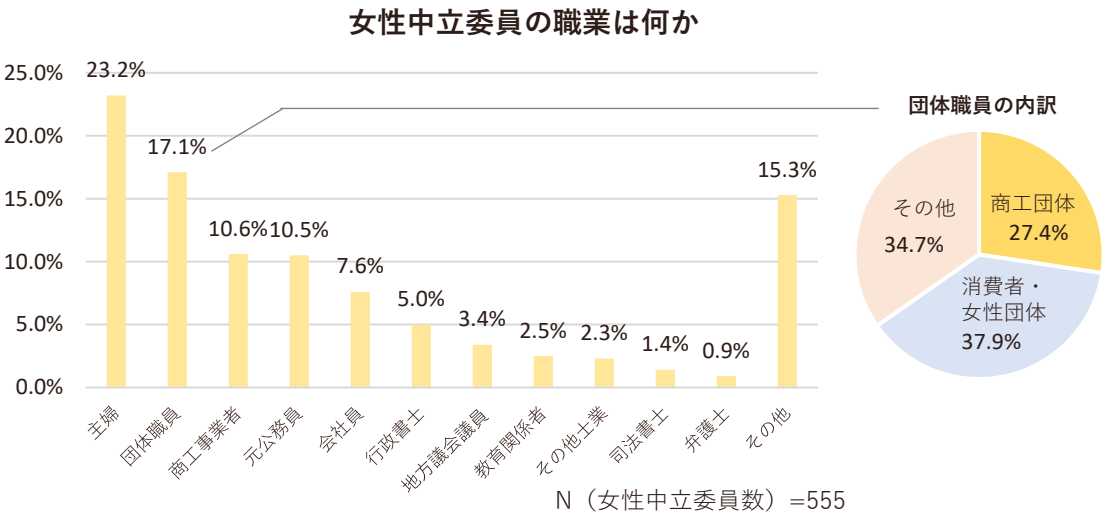
女性委員の推薦の状況

- アンケート調査の結果、女性委員の約7割が推薦を受け登用されていることが明らかになっている。
- 推薦を受けた母体としては、地区・自治会や農業者、女性農業者組織などとなっている。
- 一方で、推薦を受けずに農業委員となった女性は約3割と、登用のパターンとして最も多くなっているなど、推薦によらず委員となっている者が多いこともうかがえる。



女性の中立委員の状況

- アンケート調査の結果、女性委員のうち中立委員として任命されている割合は26%で、中立委員の職業は「主婦」「団体職員」の順に多くなっている。



農業委員会における女性の登用と活躍のポイント

～登用に向けた3つのステップ～

農業委員登用の進展と活躍に向けた支援のフロー

- 女性委員の登用には、地域や自治体、農業委員会、そして候補者の意識に女性活躍への抵抗が少ないことや、意欲があることなどの「土壌づくり」がベースとなる。
- 土壌を踏まえ、女性が登用され、活躍できる「仕組み」を作り、登用後も「人づくり」として、事務局や女性委員同士のネットワーク等により、長く活躍できる支援が重要である。

土壌 づくり

地域の意識

- 地域全体で女性活躍への理解や取組が進展している
…藍住町、東松山市 など

自治体、農業委員会事務局の意識

- 理解醸成や働き方改革の推進、女性職員の登用が進められている
…藍住町、恵那市、津島市、松川町、豊後大野市 など

女性自身の意識

- 人前に出ることへの自信や地域への貢献意欲などの意識がある
…大崎市 など

女性候補者と農業委員会の接点強化

- 女性委員による地域活動などで候補者となりうる人物との接点を得る
…大崎市、大船渡市、枕崎市 など

仕組み づくり

女性の推薦体制の構築

- 地域の女性団体などから女性候補者の推薦を得る体制を構築する
…津島市 など

登用されやすい制度設計

- 選考時の評価などで、女性を優先的に登用する仕組みをつくる
…大崎市、豊後大野市 など

活動しやすい環境づくり

- 女性委員自身が、活動や発言をしやすい環境づくりを進める
…恵那市、豊後大野市、松川町 など

人 づくり

研修の実施

- キャリア形成や能力開発のための教育・研修を拡充する
…枕崎市 など

ネットワーク体制の構築

- 縦、横のつながりによってノウハウ共有や相談をできる体制をつくる
…恵那市、津島市 など

会長職など次のステップへの登用

- 会長など、より責任のある役職にステップアップできるよう支援する
…藍住町、大船渡市 など

農業委員会における女性の登用と活躍のポイント ～登用の効果～

女性登用がもたらす効果

- 女性の登用により農業委員会に新たな視点が加わり、男性だけでは持ちえなかった経験や、新たな情報網などのリソースがもたらされる。
- 結果、地域内の多様な意見に基づく検討に繋がり、組織の活性化や委員会業務の進展等の効果が期待される。



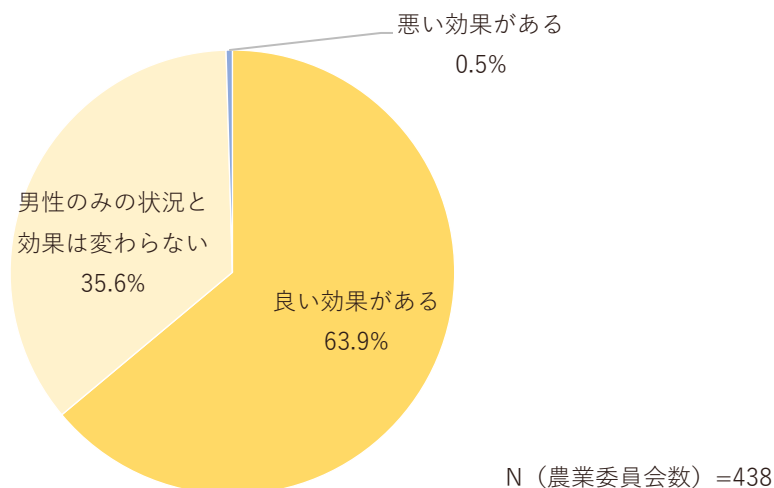
農業委員会における女性の登用と活躍のポイント

女性委員登用がもたらす効果

- アンケート調査の結果、女性委員がいる農業委員会のうち64%が「良い効果がある」、36%が「男性のみの状況と効果は変わらない」と回答しており、ほとんどすべての農業委員会で悪い効果は認められていない。
- また、「良い効果がある」と回答した農業委員会による、具体的な良い効果の内容として、「男性とは異なる視点の意見を聞くことができる」といった回答が挙げられている。

女性委員の活動による効果

Q 女性委員が0人の時と比較して、女性委員がいる状況は農業委員会の活動に良い効果があるか
(女性委員が0人の時と比較できる場合のみ回答)



効果の具体例

<回答の一例>

- 男性とは異なる農業への携わり方・視点からの有意義な意見を聞くことができる。
- 女性委員が積極的に議案質疑を行ったり、研修後に研修内容の報告を行うなどで、他の委員も質疑しやすい雰囲気となった。
- これまで気づかなかった業務や制度、意識の問題が明らかになるきっかけとなり、そうした問題を解決していくことで活動が活性化し、地域農業の持続的な発展につながる可能性を感じさせる。

女性委員が活躍する農業委員会の事例

1. 女性比率3割越えで委員会での議論が活発化 ----- P30
大船渡市農業委員会（岩手県）
2. 一日女性農業委員会で農政への意識向上 ----- P31
大崎市農業委員会（宮城県）
3. 地域への思いから、アンケートで課題を把握し集積推進-- P32
東松山市農業委員会（埼玉県）
4. 女性委員が主導し、人・農地プランを策定 ----- P33
松川町農業委員会（長野県）
5. 行政支援を受けた幅広い世代の女性委員が活躍 ----- P34
恵那市農業委員会（岐阜県）
6. 推薦母体の多角化などで女性委員割合35%を達成 ----- P35
津島市農業委員会（愛知県）
7. 町の動きを機に地域初の女性会長が誕生 ----- P36
藍住町農業委員会（徳島県）
8. 登用の工夫で継続的に活躍できる環境づくり ----- P37
豊後大野市農業委員会（大分県）
9. 女性中立委員登用による新風、委員会に活気も ----- P38
枕崎市農業委員会（鹿児島県）
- 番外 全国的な研修やネットワークで女性委員登用を支援 ----- P39
全国農業委員会女性協議会

1. 大船渡市農業委員会（岩手県） 女性比率3割越えで委員会での議論が活発化

基本情報

所在地：岩手県大船渡市
農業委員数(うち女性数)：9人(3人) ※2021年9月時点
人口：34,224人 ※2022年1月時点

特徴

中山間地域で遊休農地も増加傾向にある。東日本大震災以降、市の花である椿の新たな産業化に取り組んでいる。

取組概要

- 担い手不足が深刻で、農業界の活性化が求められる中、将来を託すためにも女性委員の登用を推進。委員の経験年数が少なくても、女性を会長職務代理に任命することで、**積極的に経験・活躍の場を提供**している。
- **女性委員の割合が全体の3割を超えており、会議では女性の意見も受け入れられやすい環境**ができている。

女性委員登用・活躍までのポイント

女性委員のボランティア活動などを通じて次世代の候補者に情報を発信

- ・ 女性委員が農業委員会活動に関連して取り組む、椿やお茶の植樹ボランティアなどを通じて、情報を発信し、新たな女性委員候補者との接点を得ている。
- ・ 現在の女性委員3名も地域活動を通じて登用に至っている。
- ・ 市議会や各地域で説明会を開催し、女性候補者の掘り起こしに努めた。

女性を会長職務代理に抜擢し、経験を積む場を提供

- ・ 女性農業委員も会長職務代理や農地利用最適化推進班会議の書記など様々なポジションを経験し、農業委員会全体の意識の向上を目指している。

女性の活躍とその効果

女性比率が3割を超えて以降、委員会での議論が活性化

活動内容

- ・ 地域で深刻な課題である遊休農地に関する対応や、農地集積なども男女全委員が活動している。

効果：組織活性化

- ・ 農地などについて議論する際も、女性の割合が高くなって以降、会議が和やかな雰囲気になった。

女性委員が親身に農地集積の相談に対応

活動内容

- ・ 女性委員も男性同様、農地パトロールなどを実施。農地の所有者の事情に応じて親身に相談に乗っている。

効果：農地等の利用の最適化

COLUMN

様々な人の意見を聞いて、人を育てる機会の提供を。

女性の活躍に期待し、地域の農業の未来を託したい。性別ではなく、様々な人の意見を聞き、経験を積ませ人を育てることが結果的に農業委員会にも良い効果に繋がると考えています。



藤原 重信さん
大船渡市農業委員会会長

2. 大崎市農業委員会（宮城県） 一日女性農業委員会で農政への意識向上

基本情報

所在地：宮城県大崎市
農業委員数(うち女性数)：26人(7人) ※2021年9月時点
人口：126,743人 ※2022年2月時点

特徴

平野部、山間部の両方を持つ「大崎耕土」と称される土地の特徴を活かした水田農業がおこなわれている。

取組概要

- 女性農業者や農業系学科がある高校・大学校の女子学生に農業委員会の役割を理解してもらうため「一日女性農業委員会」を開催している。
- 一日女性農業委員会で参加者から出た農政に関する意見は、市長への政策提案に盛り込んでおり、参加者の意欲を高めるきっかけになっている。

女性委員登用・活躍までのポイント

一日女性農業委員会を通じて農政への関心や意欲向上

農業の未来を守りたいという気持ちが芽生えた。



女性農業者

土壌

- ・ 年2回、女性農業者や農業を学ぶ女子高生、女子大生を対象に「一日女性農業委員会」を開催。
- ・ 農業委員会の活動や意義を参加者に伝えるほか、意見交換で農政への考えを聞き、実際の政策提案にも反映させている。

女性候補者への配点を高くし、登用しやすい仕組みづくり

男女の比率の偏り改善に向けた、配点の工夫が功を奏している。



事務局

仕組み

- ・ 改正農業法の配慮規定を踏まえ、市の委員候補者審査基準で、合計100点の配点区分のうち、女性には10点を加点する仕組みとしている。

ひと

事務局が農地法などの専門用語集を作成し委員をサポート

女性の活躍とその効果

女性農業者や農地の扱いに悩む農業者に寄り添った支援

夫を亡くした女性農業者の農地整理の支援を行った。同性としてじっくり話を聞いて気持ちを共有しながら整理ができた。



女性委員

活動内容

- ・ 男性委員だと訪問しづらい環境にいる農業者の農地整理を支援している。
- ・ 土地変更の検討などは周囲に知られたくないという農業者への配慮で、長靴姿に軽トラックで訪問し、世間話のスタイルで相談に乗っている。

効果：農地行政

- ・ 男性委員だけでは十分対応できなかった農地の集積、集約について、女性委員の活躍によって対応可能に。
- ・ 女性委員が親身に傾聴することで、農業者から、委員会への信頼度向上にも寄与している。



写真：一日女性農業委員会体験の様子

3. 東松山市農業委員会（埼玉県）

地域への思いからアンケートを実施し集積推進

基本情報

所在地：埼玉県東松山市
農業委員数(うち女性数)：11人(4人) ※2021年9月時点
人口：90,369人 ※2022年2月時点

特徴

東京都心から約50kmに位置し、首都圏近郊の住宅都市である一方、丘陵地帯も擁し、果樹園や水田地帯も広がる。

取組概要

- 飛び地の田畑が多く作業効率が悪いことに課題を感じた女性委員が**地域住民へのアンケートを実施**。地域住民の農地集積の**意向を取りまとめ、集積を推進**した。
- 測量事務所での勤務経験を活かし、皆が納得しやすいような集積の方針案を策定し、住民からの支持を得た。

女性委員登用・活躍までのポイント

近隣委員会と合同で、首長に女性委員登用を要望

市町村長に直接お願いをすることが大事だと感じている。



女性委員

土壌

- 東松山市を含む近隣市町村の女性農業委員らでつくる「比企地域女性農業委員・農地利用最適化推進委員連絡会」では、次年度に改選を迎える農業委員会の市町村長と農業委員会会長に対して、女性登用を求め、訪問活動を行っている。

女性の活躍とその効果

地域住民の意向を反映させた農地集積案を策定

活動内容

- 女性委員が農地集積を進めるために住民向けのアンケートを実施。農地中間管理事業の活用を前提とし、所有権は移転しない、といった方針を示したことで、ほとんどの回答者が集積に前向きと答えた。
- アンケートは土地改良区の会長と連名にしたり、地域に精通する人物の協力を得ていることを記載することで、周囲からの理解を得やすいよう工夫した。

効果：農地等の利用の最適化

- 飛び地だった農地が集積された。

COLUMN

スキルがなくても思いがあれば集積につながります。

農地集積に必要なことは、「このままではいけない」という問題意識や思いをもって、地域の理解や水利組合との連携等を得るために動くことです。特別なスキルが無くても文書やデータの作成、その解析などはできます。農地が飛び飛びで作業効率が悪いことは、他の住民も感じているのではと、アンケートで地域の意向を聞いて回りました。集積した後は、さらに集約にも取り組んでいます。



久保田 節子さん
東松山市農業委員会会長
職務代理者

4. 松川町農業委員会（長野県） 女性委員が主導し、人・農地プランを策定

基本情報

所在地：長野県松川町
農業委員数(うち女性数)：16人(3人) ※2021年9月時点
人口：12,377人 ※2022年2月時点

特徴

町の中心を天竜川が流れる中山間地域。水源に恵まれており、リンゴなどの果樹や水稻栽培が盛ん

取組概要

- 地域の将来像を話し合う必要性を訴え、女性委員が丁寧に様々な立場の地域住民の声を聴き、**人・農地プラン**を策定。
- 人・農地プランを実践するために**女性委員らで遊休農地を活用した有機野菜の栽培などを行う農業団体を設立し**、地域交流も促進。

女性委員登用・活躍までのポイント

土壌

町の男女共同参画プランで女性登用が積極化

- 2020年からの松川町第5次男女共同参画プランを機に、地域の名の知れた農家から委員を選ぶ風潮に変化が生じた。

女性委員を複数人登用し、活動になじめるようサポート

経験の多い男性の中で、
単独で意見を言うのは
ハードルが高い…



女性委員

仕組み

- 事務局が、これまでの女性委員の様子などから、萎縮せず安心して委員会の活動に取り組んでもらうために、女性2人以上の登用が有効と考え、それに向けた働きかけを心がけている。



人・農地プラン策定の話し合いを主導する委員（中央）

女性の活躍とその効果

地域の老若男女を巻き込んだ人・農地プランの策定



女性委員

自分達が切り拓いた地域の将来像を、みんなで今話し合わなくては農地が廃退してしまう。

男性委員から話合いに誘われていたら、夫だけが参加していた。女性に誘ってもらい参加しやすかった。



女性農業者

活動内容

- 人・農地プラン策定に向け、女性委員が地域住民に個別訪問や説明をしながらアンケートを配布。
- アンケート回収率は約8割、地区の話合い参加者の4割が女性など、回収率、話合い女性参加率ともに、町内他地区を大幅に上回り、多様なメンバーで検討ができた。
- 話合いでは、研修で学んだファシリテーション方法を活かし、様々な立場の参加者が意見を言いやすいようリードした。

効果：農地等利用の最適化、組織活性化

- プランで出てきた意見を基に、女性委員や地域住民で農業団体を立ち上げ、遊休農地を活用して有機農業を実施。楽しい交流の場として、地域の絆を強くするきっかけに。
- 収穫した有機野菜は、地元の小学校と中学校の給食用に提供している。

5. 恵那市農業委員会（岐阜県） 行政支援を受けた幅広い世代の女性委員が活躍

基本情報 ※2021年9月時点

所在地：岐阜県恵那市

農業委員数(うち女性数)：19人(6人)

人口：48,578人

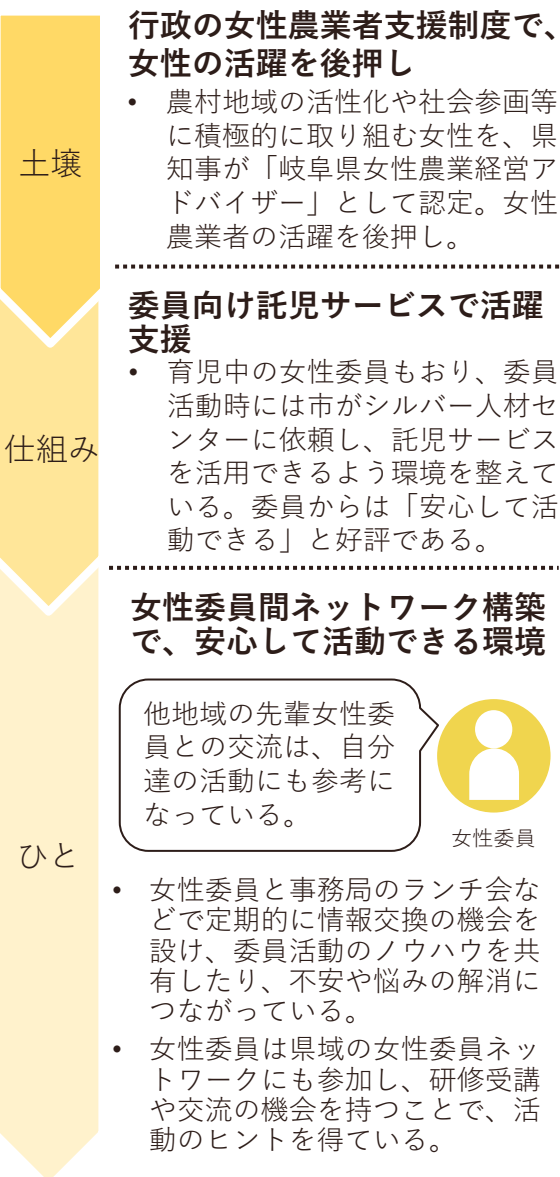
特徴

愛知県と長野県に隣接しており、自然豊かな中山間地域でありながら、名古屋市へは自動車・鉄道で約1時間でアクセスできる。
トマトやイチゴなどで若手の就農者が増加している。

取組概要

- 30代～60代まで幅広い女性委員6人が活動できるように、**県や市が託児サービスの提供や女性委員間のネットワーク構築などを行って女性委員を支援。**
- 女性委員自身の経験や目線を活かして、**周囲の女性や新規就農者に農業者年金加入を推進、広報誌の企画・発行などと連動した効果も。**

女性委員登用・活躍までのポイント



女性の活躍とその効果

経験をもとに農業者年金加入を推進、**目標達成率全国1位に！**

活動内容

- 農業者年金のことを「もっと早く知りたかった」という自身の経験を活かし、新規就農者や女性農業者へ推進活動を実施。



効果：農業経営合理化(農業者年金推進)

- 2018年には農業者年金加入目標達成率600%、全国1位となった。
- 自身の経験に基づいた説明が、新規加入者の納得感につながっている。

女性委員が企画、取材、編集をして**広報誌を発行**

取材を通じて得た人脈や情報は、農地の集積や年金加入推進にも役立っている。



女性委員

活動内容

- 女性委員の発案で年2回農業委員会広報誌「ええのお」を発行している。
- ランチ会やLINEのやり取りで企画・編集し、女性委員自ら新規就農者などへ取材している。

効果：組織活性化

新規就農者と農業委員会が接点を深めるきっかけに。農業者年金加入推進や農地集約業務にも繋がっている。



6. 津島市農業委員会（愛知県） 推薦母体の多角化などで女性委員割合35 %を達成

基本情報

所在地：愛知県津島市
農業委員数(うち女性数)：14人(5人) ※2021年9月時点
人口：60,887人 ※2022年2月時点

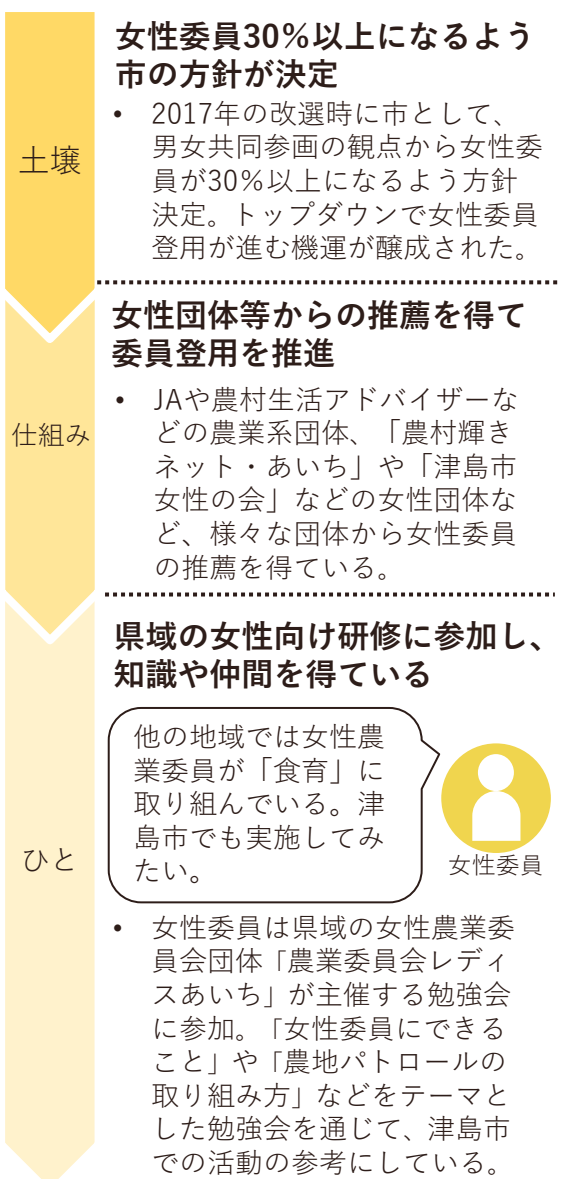
特徴

名古屋市の西方約16kmに位置する平野地帯で、いちごや水稻などの栽培が行われている。

取組概要

- 農業関連団体や女性団体などの団体から、**女性委員候補者の推薦を得た結果、女性委員の割合が35%**を達成。女性が増え**会議も活発に**。
- オペレーターや農業法人代表などを務める女性が委員となり、**相談しやすい環境が向上した**。

女性委員登用・活躍までのポイント



女性の活躍とその効果

女性委員の農業の実績で地域住民からの信頼を獲得

オペレーターをしている女性委員には、以前からたびたび農業に関する相談をしていた。いつもきちんと道筋をつけてくれるので、委員としてますます頼りにしている！



農業者

活動内容

- 稲作のオペレーターや、地域の農地集積先としても頼られる農業法人代表などを務める女性が委員に就任し、農地に関する相談を受けている。

効果：農地行政

- 信頼感や話しやすさなどを評価され、地元の農業者から農地などに関する相談を受けている。

委員会内における男性委員の発言も活発に

活動内容

- 女性委員の割合が高く、女性委員から積極的な意見や質問が出ている。女性委員の発言が増えたことで、自然と男性委員からの発言も増え、会議が活発化している。

効果：組織活性化

7. 藍住町農業委員会（徳島県）

町の動きを機に地域初の女性会長が誕生

基本情報

所在地：徳島県藍住町
農業委員数(うち女性数)：14人(4人) ※2021年9月時点
人口：35,545人 ※2021年12月時点

特徴

平坦地域で遊休農地自体少なく、特産品の春ニンジンなどの栽培が行われている

取組概要

- 前会長の意欲の下、藍住町初の女性農業委員会会長を誕生させるため、**女性委員が就任1期目に副会長の役に、その後の改選で会長に就任。**
- 女性が会長となり女性委員全体の活動も活発化。女性委員や町に農地に関する相談が多く集まるようになった。

女性委員登用・活躍までのポイント

土壌

町の女性管理職登用が進み、委員会でも機運醸成

- ・ 町役場で女性登用が進み、地域としても女性の社会進出に理解が進んでいた。また、男女が一緒に農業経営をしている素地もあった。

仕組み

女性委員による声掛けで、更なる女性委員の増加

- ・ 女性委員による、地域女性への声掛けが新たな登用につながった。継続的に女性委員に就任してもらうために、農業委員会活動の際に女性就農者を把握している。

前会長が女性委員が会長になるようステップアップ支援



前会長

時代を考え、次は女性が会長にふさわしい。まずは副会長として経験を積んでもらいたい。

ひと

- ・ 前会長が女性登用に意欲的で、女性委員を副会長に指名した。
- ・ 会長職務代理者を経験した女性委員が、翌期に町初の女性会長に。
- ・ 初任委員がわからない専門用語や制度などは、事務局や委員同士で教え、サポートしている。

女性の活躍とその効果

新たなネットワークを通じて、農地に関する気軽な相談が増加

活動内容

- ・ 男女ともに農地に関する業務を実施。特に会長は地域の相談役として、役場との調整役なども担っている。

効果：農地行政

- ・ 女性委員の持つネットワークを通じて、気軽な相談の頻度が増加。活発な土地活用に結び付いている。

新たな特産品づくりに向けた、作物研究会の設立

活動内容

- ・ 特産品の春ニンジンだけに頼らず、農業経営の多角化を進めるため「新作物研究会」を立ち上げ。
- ・ レストラン・消費者へ高付加価値での野菜の販売や「こどもピーマン」など様々な野菜の産地づくりに取り組んでいる。

効果：地域の活性化

- ・ 地域全体で新しい特産品づくりに向けた活動が始まった。



特産の「春ニンジン」

8. 豊後大野市農業委員会（大分県） 登用の工夫で継続的に活躍できる環境づくり

基本情報 ※2021年9月時点

所在地：大分県豊後大野市

農業委員数(うち女性数)：15人(4人) ※2021年9月時点

人口：34,015人 ※2022年1月時点

特徴

新規就農者に対する研修や住居支援などを積極的に行ってきた結果、就農者が増加。

ピーマンの生産量は西日本有数である。

取組概要

- 女性1人の登用の心細さを解決し、女性が継続的に**委員活動をしやすい**ために**同世代の女性2人ずつの登用、女性委員引退時の工夫**など女性委員自らが候補者探しや推薦の依頼を行っている。
- 女性委員の視点を活かし、地域の若手女性が子育てや農業を行いやすい制度（市の**新規就農者の出産時補助金支給制度**）に結び付けた。

女性委員登用・活躍までのポイント

土壌

県の女性農業委員団体が各委員会に登用を要請

- 県内18の農業委員会の女性委員でつくる団体「ウーマンアグリネットおおいた」が、各委員会や副知事への登用の要請や意見交換を行っている。

同世代の女性委員を登用し、活動しやすい環境づくり

- 同世代の女性が2人ずつとなるよう選定し、女性委員同士でサポートできる体制を組んでいる。
- 活動しやすい環境づくりを女性委員自ら取り組み、次の女性候補者も探しながら活動している。

仕組み

引退時は次の女性候補を指名し、女性の人数を維持

女性候補者の先輩としてしっかりサポートし「道筋」をつけることが大切。



女性委員

- 女性委員の発案で、女性委員の継続登用ができるように、女性委員の引退時には、次の女性候補者を見つけるようにしている。
- 女性候補者の登用に当たっての不安や、手続きなどへのフォローも併せて実施している。

女性の活躍とその効果

女性就農者の出産時補助制度の設立で、働きやすい地域づくりに貢献

委員として小さい子供がいる新規就農者の気持ちも代弁していきたい。



女性委員

活動内容

- 女性農家や新規就農者でもある委員が、委員会の中でそれぞれの立場を代弁。
- 収穫期の農業と子育ての両立の難しさを実感した経験から、地域内に子守を頼める親などがないことの多い新規就農者でも農業を続けられるよう、委員会を通じて市に子育て制度の改善を要請した。

効果：農業の声を代表

- 新規就農者は出産時に60日間補助金を受けられる制度が制定。子育て世代の新規就農者も農業を継続しやすい環境づくりを促進。新規就農者の増加にも貢献。

身近な話題をきっかけに集積を推進

活動内容

- コミュニケーション能力を発揮して、身近な話題から農地の話題に広げ、共感を生んでいる。

効果：農地等の利用の最適化

- これまで必要性を訴えられても、農地を動かすことに二の足を踏んでいた農業者も、新しい視点をから検討することで、集積に協力するケースもある。

9. 枕崎市農業委員会（鹿児島県） 女性中立委員登用による新風、委員会に活気も

基本情報

所在地：鹿児島県枕崎市
農業委員数(うち女性数)：10人(3人) ※2021年9月時点
人口：19,986人 ※2022年2月時点

特徴

お茶や菊の栽培、畜産が盛んな地域。平地と中山間地があり、市の南側は東シナ海に面している。

取組概要

- 豆腐屋を営み、**地域に強いネットワーク**を持つ女性が中立委員として登用され、農業者年金の加入推進などに効果を生んでいる。
- 農業委員としての経験を、農業や地域のことを知るきっかけとしてとらえ、**SNSなどでも活動を積極的に発信**している。

女性委員登用・活躍までのポイント

土壌

地域活動で活躍する女性を委員としてスカウト

- ・ 地域の女性サークルの活動を通じて農業委員会と知り合った女性の、明るく積極的な人柄から、中立委員になってもらうよう依頼した。

ひと

女性委員向け研修の旅費を委員会で支援

- ・ 男性委員とは異なり、女性委員のみを対象とした会議や研修が度々ある。男性委員からの声で旅費を支援することになり、女性委員の活動がより円滑に取り組める環境となっている。

女性の活躍とその効果

お豆腐配達や子供の迎えを利用し、効率的に農地を見回り

活動内容

- ・ 本業のお豆腐屋の仕事や、子育て中の母親としても多忙な中、隙間時間を活用して効率的に農地パトロールや農業者年金加入推進などを行っている。
- ・ 創業50年の豆腐屋で地域に顔が広く、住民からの相談も受けやすい。

効果：農地の確保と有効利用、農地等の利用の最適化、地域の活性化

SNSなどで委員活動を発信

活動内容

- ・ 元々農業委員の活動を知らなかったことから、周りにも広めるためにブログやSNSで積極的に情報発信をしている。

COLUMN

農業委員活動を楽しみながら成長の糧に

農業委員がこういった仕事知らなかったけど、経験する中で見えていなかった地元の新しい側面を知ることができて、とても面白いです。わからないことがあっても、他の委員や事務局の方がいつも優しく教えてくれるので不安はあまりありません。

元々人と会うことが好きなので農業委員になったことで、年齢離れた方々との話題も増えてうれしいです。話しかけてもらえることも多くなり、とにかく楽しんで活動しています。



水野 正子さん

枕崎市で3代つづく豆腐屋を営む。中立委員として2017年より登用。

全国的な研修やネットワークで女性委員登用を支援

組織概要

全国の女性農業員を中心に2011年3月9日に発足。

都道府県段階の組織：42府県（42団体）

会員数 2,890人 （2022.1月現在）

活動目的等

女性の委員の資質向上と、女性の委員への更なる登用・選出に向け、県域を越えた相互研さんと情報の交換・共有、農業政策に対する意見の公表、女性の委員の組織化と組織活動の強化に取り組む。

取組概要

- 女性委員の登用促進を目指し、市町村等へ要望を伝えている。また、地域に推薦母体がない女性候補者への、推薦支援も行っている。
- 登用された女性の活躍を支援するため各地での研修や、女性同士が情報や悩みを共有するためのネットワーク支援も行っている。

女性委員登用・活躍までのポイント

女性委員登用に向け積極的に活動

情報や想いを共有して、地元に戻り頑張っている。女性が活動しやすい環境づくりを進めていきたい。



女性協会会長

- ・ 府県単位の女性組織から、市町村や農業委員会会長あてに、女性登用の要望書の送付などを行っている。
- ・ 地域に推薦母体がない女性候補者を支援するため、必要に応じて女性協や府県単位の女性農業委員会組織が推薦書を提供している。



女性の活躍とその効果

幅広いエリア、職位を対象とした研修で女性委員をサポート

＜実施する研修等支援一覧＞

- ・ 女性農業委員登用促進研修会の開催支援
- ・ 全国6ブロックの研修会の開催支援
- ・ 女性農業委員会活動推進シンポジウムの開催
- ・ 女性の農業委員会初任者委員のための研修
- ・ 女性の農業委員会会長・会長職務代理者会議の開催

全国ネットワークを活用、拡張

- ・ 女性委員の活動を横展開するため、「農業委員・農地利用最適化推進委員」のポータルサイト内で活動事例を掲載。
- ・ 女性委員の組織が結成されていない都道府県で、組織化を促すための働きかけを実施している。

COLUMN

女性の視点は委員会に好循環を生んでいます。

全国で女性の委員は、男性委員と異なる視点を活かして活躍しています。特に女性の委員の活躍のポイントとして①一軒一軒を丁寧に訪ねるきめ細かさ、②広報誌作成などの上手な見せ方、③自由な発想と実現力の高さ、があると思います。女性の委員が活躍することで、男性の委員にも良い効果が広がっており、好循環を生んでいると感じています。



佐藤 雄太さん
全国農業会議所
農地・組織対策部 主事